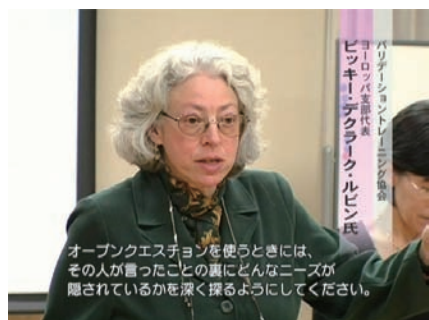
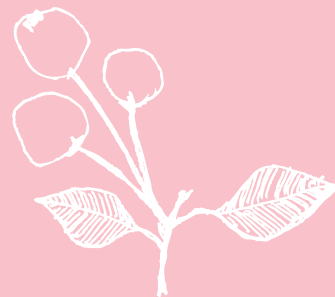


認知症高齢者とのコミュニケーションをより深めたい方へ!

# バリデーション 2DAY ワークショップ



オープンエスチョンを使うときには、  
その人が言ったことの裏にどんなニーズが  
隠されているかを深く探るようにしてください。



▲ワークショップの様子

DVD「見当識障害のあるお年寄りとの新たな  
コミュニケーション法 バリデーション」より

施設内研修に最適!

待望の「DVD」発売中!

→詳しくは裏面を!

講師：ビッキー・デクラーク・ルビン Vicki de Klerk-Rubin

1987年より、バリデーション創始者である母、ナオミ・フェイル(Naomi Feil)のワークショップに関わり、1991年より、バリデーショントレーニング協会ヨーロッパ支部代表を務める。ヨーロッパ各地でバリデーショントレーニングを行い、新しい研修コースの開発も担っている。日本でもバリデーションのプロフェッショナルを育てるためのトレーニングコースである「ワーカーコース」「グループリーダーコース」「ティーチャーコース」で受講生に熱心に指導をし、バリデーションの普及に尽力している。

## バリデーションとは?

アルツハイマー型認知症および類似の認知症のお年寄りとのコミュニケーションを行うための方法の一つです。認知症のお年寄りに対して、尊敬と共感をもって関わることを基本とし、お年寄りの尊厳を回復し、引きこもりに陥らないように援助するコミュニケーション法です。

## 2DAYワークショップとは?

バリデーションへの理解をさらに深めたテクニックを学びたいという方を対象とした、実践的な演習をたくさん盛り込んだ体験型講習です。2日間にわたり、講師が丁寧に一人ひとりを指導します。「もっとバリデーションを学んでみたい」「ワーカーコースを受講する前に予習をしたい」という方、是非この機会にご参加ください!

## 実践的な演習をたくさん盛り込んだ体験型講習

2日間のワークショップでは、次のようなことを学びます。

1. バリデーションの原則を認識し、原則とお年寄りの行動を結びつける
2. 解決の4つの段階をよく理解する
3. いくつかのバリデーションテクニックを習得する

2009.6.26(金) - 27(土) 2009.12.12(土) - 13(日)

※6月/12月で都合のよろしい方をお選びください。

会場 / 品川区立中小企業センター [1日目 11:00 ~ 18:00 / 2日目 9:30 ~ 16:30]

※ワークショップは、2日間全日程の受講が条件となります。 ※途中、昼食休憩と不定期での休憩が入ります。

■ 定員 / 50人 (先着順)

■ 対象者 / これまでに、「バリデーションセミナー」(公認バリデーション協会主催)を受講された方、あるいは『バリデーション』(裏面掲載書籍)を事前に読んだ方。

■ 講師 / ビッキー・デクラーク・ルビン (通訳付) (バリデーショントレーニング協会ヨーロッパ支部代表)

■ 受講料 / 一般参加者 50,000円 (資料代込み) / CLC会員 45,000円 (CLC購読会員は対象となりません)

※受講料には交通費、宿泊費、食費などは含まれません。

主催 / 問い合わせ先 公認日本バリデーション協会 (担当: 小野寺・齋藤)

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207 TEL: 022-343-0117 FAX: 022-719-9251

E-mail: validation@clc-japan.com URL: <http://www.clc-japan.com/validation/>

# 受講申込について

- 1 ワークショップに参加をご希望の方は、下記の受講申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX、または郵送のいずれかでお申し込みください。
- 2 受講料を右記郵便口座にお振込みください。
- 3 受講料の振込みを確認し次第、受講票をお送りいたします。ワークショップ当日は、その受講票をご持参のうえ、受付を行なってください。

お振込先  
**■郵便振替の場合**  
 口座記号・番号 02230-3-102586  
 加入者名：公認日本バリデーション協会  
**■銀行振込みの場合**  
 銀行名 ゆうちょ銀行／支店名 ニニ九店(ニニキュウ)  
 口座種別 当座／口座番号 0102586  
 名義 公認日本バリデーション協会

## バリデーション2DAYワークショップ 受講申込書 送信先 FAX:022-719-9251

参加希望 ワークショップ	<input type="checkbox"/> 6/26(金)、27(土) <input type="checkbox"/> 12/12(土)、13(日)		
参加者氏名	1)	2)	
ふりがな			
所属			
住所	〒		
TEL	( )	FAX	( )
受講状況	平成 年 月 / 会場受講 ※バリデーションセミナーの受講期日・会場を記載ください。		
CLC会員	正会員、賛助会員の方は会員番号をご記入ください(※会員番号無記入の場合、購読会員は割引になりません)。 NO. _____ (※ただし会員割引は、1会員につき1人のみとなります)		
セミナー案内はE-mail(パソコン版)での配信も行っております。 案内をご希望の方は、アドレスをお教えください。 <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 希望する E-mail : _____ @ _____		 <b>携帯サイト公開中!</b> 携帯版メルマガ登録は コチラから↓ <a href="http://www.clc-japan.com/mobile/">http://www.clc-japan.com/mobile/</a>	

## バリデーションに関する書籍・DVD 注文書 送信先 FAX:022-719-9251 (CLC東日本)

**バリデーション**  
 -認知症の人との超コミュニケーション法-  
 長年高齢者ケアに関わってきたナオミ・フェイルの試行錯誤のなかから生まれてきたバリデーション。ケアする人にも大きな変化をもたらす革命的なコミュニケーション法、バリデーションが日本のケアを変える。

定価：2,625円(税込)  
 著：Naomi Feil / 訳：篠崎人理・高橋誠一  
 発行：筒井書房

注文数  冊

**新刊本** 認知症高齢者とその家族への支援は、早急に取り組むべき重要な課題のひとつです。  
**認知症ケアのバリデーション・テクニク**～より深いかかわりを求める家族・介護者のために～

第1部 認知症のお年寄りに何が起きているのかを理解する  
 1.アルツハイマー型認知症、痴呆、見当識障害者：名前の意味は？  
 2.家族が認知症になった時 3.バリデーションの原則：考え方を変える  
 4.「見当識障害のあるお年寄り」の行動は何を意味するのでしょうか？  
 5.解決：人生最後のステージの課題

第2部 認知症の家族とのコミュニケーションの方法  
 1.センタリング(精神統一、集中) 2.観察する 3.適切な距離を見つける 4.共感する  
 5.言語的テクニクと非言語的テクニクを適切に使う 6.肯定的な声かけで会話を終わる  
 7.あなたも人間です。自分の限界を尊重し、助けを求めてください

第3部 実際の家族におけるバリデーションの実施例  
 1.心の準備をする 2.観察 3.ドリスと母親：繰り返しへの対応

定価：1,890円(税込)  
 著：ビッキー・デクラーク・ルビン / 監訳：稲谷ふみ枝 / 訳：飛松美紀

注文数  冊

**DVD**  
**見当識障害のあるお年寄りとの新たなコミュニケーション法**  
**バリデーション**  
 ◆DVD内容：1.プロローグ／2.見当識障害／3.バリデーション／  
 4.原則／5.テクニク／6.エピローグ

定価 10,000円+税  
 監修 ビッキー・デクラーク・ルビン、  
 公認日本バリデーション協会  
 協力 医療法人社団 きのこ会  
 社会福祉法人 新生寿会

注文数  冊

**ケアワーカーが語るバリデーション**  
 2003年11月にバリデーショントレーニング協会が認可する「バリデーション・ワーカーコース」が開講され、日本ではじめてのバリデーション・ワーカーが58人誕生しました。バリデーションを学ぼうと思ったきっかけ、学ぶなかで自分のケアがどう変わってきたのか…バリデーション・ワーカーたちの想いをお届けします。

定価：1,890円(税込)  
 監修：篠崎人理 / 編：日本バリデーション研究会 / 発行：筒井書房

注文数  冊

請求書宛先名			
発送先(住所・施設名・氏名等)			
TEL	( )	FAX	( )

※送料は全国一律300円、5,000円以上お買い上げの場合は、無料となります。